

(S27-20 用)

| | |
|-------------------------|---|
| 研究課題名 | 膵頭十二指腸切除における慢性肝障害の影響に関する研究 |
| 研究期間 | 診療録検索機関として 西暦 2004 年 1 月 1 日から西暦 2013 年 12 月 31 日まで。 |
| 研究の目的と意義 | 肝硬変などの慢性肝障害を合併症としてもちながら、消化器外科手術である膵頭十二指腸切除術を受けられた患者さんのデータを日本胆肝膵外科学会高度技能修練施設である本学および全国の主な施設から収集し、膵頭十二指腸切除術に対する慢性肝障害の影響を明らかにすることを研究目的とします |
| 研究方法 | 平成 16 年 1 月から平成 25 年 12 月までに、慢性肝障害を合併症としてもちながら膵頭十二指腸切除術をうけられた患者さんです。 診療録から必要なデータだけを用いて、慢性肝障害を合併した膵頭十二指腸切除術後に危惧される術後の肝障害悪化（肝硬変非代償化・肝不全）に関して、術前の肝機能（合成能、代謝能）またそれを修飾し手術成績に影響を及ぼすとされる門脈圧亢進症の影響に関するデータ解析し、手術適応や術式の選択についての判断を検討するのが目的です。 全てのデータに対し、匿名化处理を行ないますので、被験者の方の個人情報 は完全に保護されます。 |
| 個人情報の保護、 研究参加の拒否について | 利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。 また、本研究への参加拒否を希望される患者さんについては、担当医師にお申し出ください。 |
| 結果の公表 | この研究の結果は、研究に関連する学会や学術雑誌等で発表されることがありますが、その際も対象となった個々の症例の報告はなされず、集計されたデータをもとに得られた結果のみを公開し、個人情報は守られます。 |
| 問合せ先 | 京都第二赤十字病院 (職名・氏名) 外科副部長・ 山口明浩 〒602-8026 京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町 355-5 TEL : 075-231-5171 (代) FAX : 075-256-3451 (代) |